



第72号
9月定例会
平成27年10月20日

こんにちは

豊丘村議会です

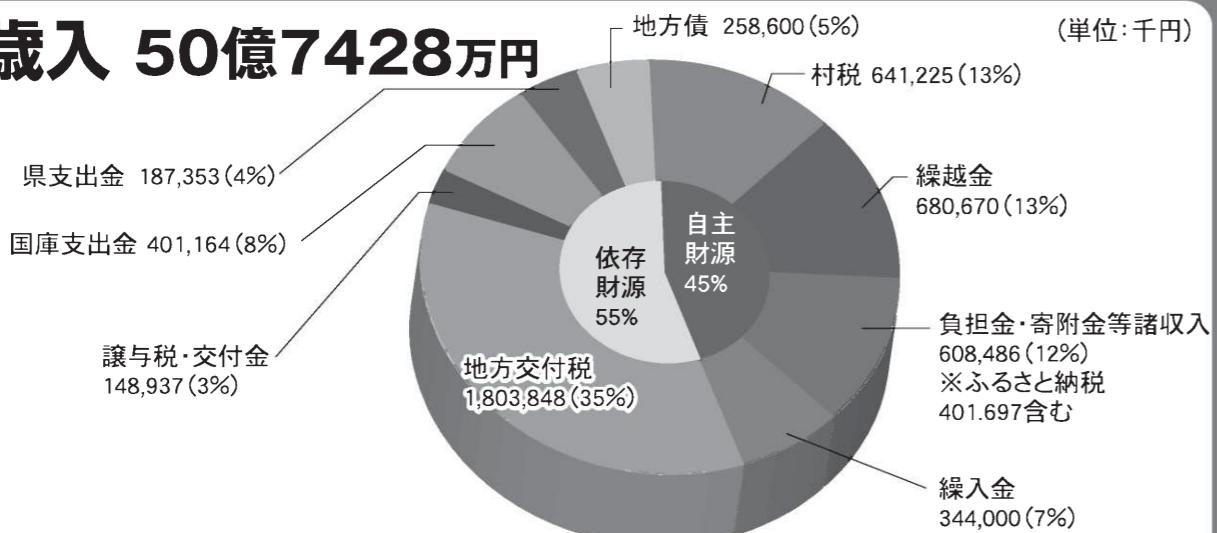
福島棚田の稻刈り
はじめての体験(9月13日)

9月定例会の様子	2~3ページ
26年度決算の質疑から	4~5ページ
補正予算の質疑から	6~7ページ
12人が一般質問	8~20ページ
議会活動報告	21ページ
リニア特別委員会報告	22~23ページ
委員会報告	24~25ページ
みんなのページ	26ページ

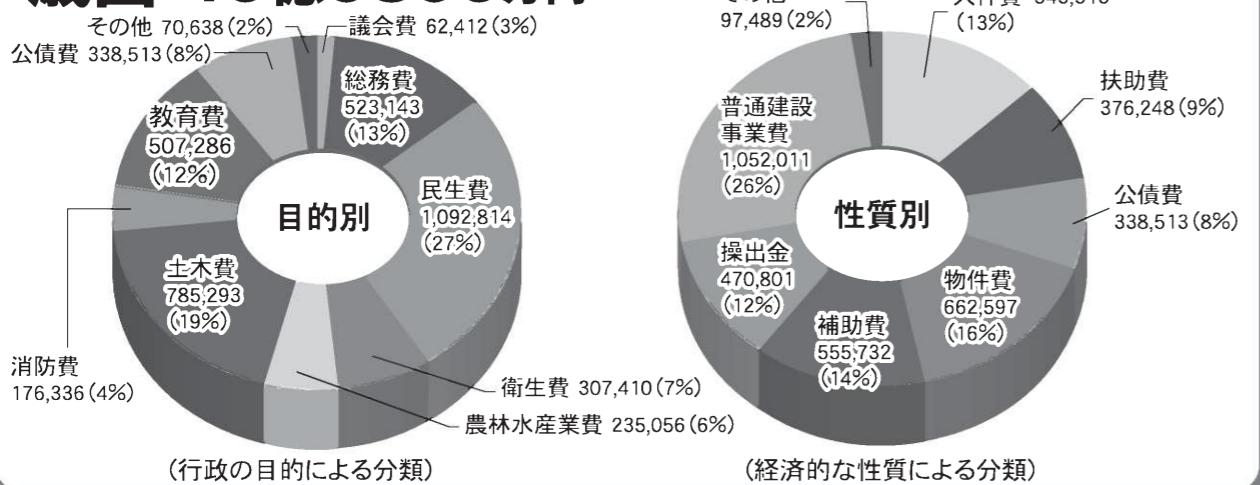


平成26年度一般会計決算 岁入歳出状況

歳入 50億7428万円



歳出 40億9890万円



各会計の決算は

会計	歳入(千円)	歳出(千円)
一般会計	5,074,283	4,098,901
国民健康保険特別会計	559,911	544,964
後期高齢者医療特別会計	69,407	69,393
介護保険特別会計	789,603	765,890
簡易水道特別会計	164,948	148,386
下水道特別会計	325,681	305,288
合計	6,983,833	5,932,822

平成27年 第3回定例会 26年度決算認定される

**ふるさと納税4億169万円余
財政状況は引き続き健全**

第3回定例会

平成27年第3回定例会は、9月1日から18日まで、18日間の会期で開かれました。

開会日には、条例案4件、補正予算案5件、平成26年度決算認定6件、報告1件、陳情1件が上程され、条例案3件は可決、その他の案件は委員会に付託されました。

閉会日には、4億6652万円余を追加す

る一般会計予算を含む補正予算案5件は可決、平成26年度決算認定6件は認定、番号法施行に伴う豊丘村個人情報保護条例改正の条例案は賛成多数で可決、天恵製葉株の工場排水を豊丘村公共下水道で受け入れ処理を求める陳情は継続審査とされました。

同日追加上程された、河野地蔵道の賃貸住宅5棟を取得する案件は可決、教育委員に大倉淳司氏（河野）を再任する人事案件は同意されました。

一般質問は2日間で、12人が行いました。

26年度決算の概要

1 財政指標からみた豊丘村の状況

平成26年度の一般会計と5本の特別会計を含む総計決算の歳入額は69億8383万円、歳出額は59億3282万円、差引額は10億5101万円の黒字となりました。（次ページ参照）

財政指標について、経常収支比率は71.8%、実質公債費比率は3.9%、将来負担比率は0%で、財政状況は健全運営となっています。（5ページ用語解説参照）

一般会計について、歳入額は50億7428万円、歳出額は40億9890万円、（次ページ参照）差引額は9億7538万円の黒字となりました。この額から繰越明許費2億9981万円を引いた実質収支額6億7557万円が、次年度への繰越金となります。

歳入は、ふるさと納税4億169万円余、基金（貯金）からの3億4400万円繰入などにより、自主財源割合が45%（前年30%）となりました。（次ページ参照）

2 26年度一般会計での主な事業

◎村営住宅の宅地造成 定住促進のため、河野の地蔵道と北垣外に11区画の宅地造成をしました。

◎河野児童クラブを建設 借用建物がJA敷地計画にかかったことから、同敷地内へ河野児童クラブを新たに建設しました。



おいしい水の確保はどうすればいいのか 答 配水池の工夫も含め研究していく

川野 孝子 議員

質問 最近村民の皆さんに豊丘村の飲料水はおいしくない。何とかならないかという声を聞く事が多くなつた。村長、環境課長はおいしいと思っているかどうか。

村長 豊丘村の井戸は深井戸であるので天竜川の水だと思う。深い分カルシウム等が多いと考えられる。おいしいと言う程の水ではないと思う。

環境課長 最近会合の席等でも豊丘の水はおいしくないと言われる。味覚の問題でもあり個人差もあると思うが、うまい、まずいという把握はできないない。

質問 ポットとかやかん等に白い物質を目にする事があるがその成

いろいろ努め皆さんはお手入れされた質問 おいしい水を手に入れています。



A Coopたかぎにあるイオン水の機器

要望 豊丘村は人口増加で安心安全なおいしい水の確保は重要な要素である。水問題も子育て支援と考えてもらいたい。

答 おいしいという程の水ではない
豊丘村の飲料水はおいしくないといふ
は考えられないか
巨額な費用をかけてやるべきか

質問 最近村民の皆さんに豊丘村の飲料水はおいしくない。何とかならないかという声を聞く事が多くなつた。村長、環境課長はおいしいと思っているかどうか。

村長 豊丘村の井戸は深井戸であるので天竜川の水だと思う。深い分カルシウム等が多いと考えられる。おいしいと言う程の水ではないと思う。

環境課長 成分については、ケイ素、カルシウム、ナトリウム、塩素等が検出されている。特に体に害があるものではないという結果が出ている。水道基準においては厚生労働省の有关规定会とい

質問 豊丘村の飲料水は地下水でいくとされたり組みは今後もないのか(郷土沢川を含めて)豊丘村の水道管もぼろぼろになつてしまっている。順次新しくしていくのにも10億かかる。川の水を利用する場合浄水池を作るの

質問 豊丘村は人口増加で安心安全なおいしい水の確保は重要な要素である。水問題も子育て支援と考えてもらいたい。

一日目 (9月14日)

① 川野 孝子 議員 (9ページ)

・豊丘村の飲料水の現状と課題について

② 吉川 明博 議員 (10ページ)

・豊丘村6次産業化プロジェクトについて

・子ども達の携帯電話やインターネットの実態と対応について

・リニア中央新幹線について

③ 唐澤 健 議員 (11ページ)

・竜東一貫道延伸について

・ノーマライゼーション(等生化)に関する

・リニアに関する

④ 酒井 浩文 議員 (12ページ)

・信州ACE(エース)プロジェクトへの取り組みについて

・人材の活用と育成について

・田村商店街の活性化について

⑤ 片桐 忠彦 議員 (13ページ)

・リニア中央新幹線対策に取り組む姿勢について

⑥ 滝川 利秋 議員 (14ページ)

・多面的機能支払事業について

・道路改良等に伴う買収で発生した村有地未登記の実態について

・国補助事業による水路改修工事について

・河川監視カメラについて

二日目 (9月15日)

⑦ 松下 亨 議員 (15ページ)

・地方創生総合戦略とグランドデザインについて

・村の駅(仮称)計画について

⑧ 唐澤 啓六 議員 (16ページ)

・介護保険負担増対策について

⑨ 井原 康明 議員 (17ページ)

・魅力ある人口増及び定住促進事業について

・ふるさと納税の状況及び返礼品の確保について

⑩ 松村 正三 議員 (18ページ)

・農政の課題の中で

⑪ 平澤 恒雄 議員 (19ページ)

・村民の健康を守るために各種健康診断の受診率向上について

・巨大地震に備えた家具・電気製品固定の推進について

⑫ 竹村 直子 議員 (20ページ)

・子ども達のSNS利用について

・高齢者世帯におけるゴミ出しの現状について





リニアの情報待つのでなく取りに行く姿勢を

答 早い情報正確に取る事大切

片桐 忠彦 議員

質問 リニアの情報は出してくれるまでわからないでは困る。リニア対策はこれから先まだ長いわけで、長として組織を活用しながら今一層知識を深め、それを基に事業者に対し色々問い合わせる、問い合わせする中で、

質問 リニアの情報等を引き出し、対応する努力が必要ではないか。相手から情報報を待つのではなく、知識を深め、いろんな情報を引き出し、対応することが、長・村の勤めと思う。こうしたことはリニアの問題に限らず、一般村政にもつ

質問 6月29日の第2回豊丘村リニア対策委員会の冒頭のあいさつで、村長は「いかに工事がスムーズに進みさらには「いかに調整を取れる事ができるか考えながら取り組む」との発言。またJR、中電に対し、「豊丘村ではこれだけ前向きにとらえていたとき対応と早めの情報公開をお願いしたい」との言葉であつた。しかし、リニアは

質問 村にとって必要なない、リニアは良いにしても、環境や景観、生活に影響が出ては困る。その様な思いの方も村内には多くいる。

質問 上佐原にリニアの為の変電所が計画され、それが出来ると、地域の環境・景観が大々的に悪化することは、容易に想像できる。

質問 上佐原にリニアの改新の時から紐解き、必然性があつたと言つてきた。ここが日本の中心地になるべき運命、この地域を発展させる思いで前向きにとらえてやりたい。「いかに早く出来るか」とは、工事期間を短くし、村民への負担を軽減させること



王生沢線で進むリニア工事の為の送電建柱



信州ACE(エース)プロジェクトの取り組みは

答 広域的な連携を強化し展開したい

酒井 浩文 議員

質問 信州ACE(エース)プロジェクトは、平成26年6月から長野県が新たに展開する県民運動の名称で、脳卒中等の生活習慣病予防効果のある行動の頭文字 A アクション(体を動かす) C チェック(健診を受ける) E イート(健康に食べる)を表し、世界で一番(エース)の健康長寿を目指す想いを込めたものである。豊丘村では今後このACEプロジェクトの柱である、運動・健診・食に関してもどう取り組んでいくか。

健康福祉課長 村内のコースを活用したウォーキングの推進、健診項目の拡大、小学校の郷土料理実習への支援等を通じて村としての活動に取り組んでいる。県はネットワークづくりを進めており、飯伊では9市町村と6企業が加入している。今後は

質問 限られた財源を有効に活用し優れた施策を展開するためには、行政職員の少数精銳が理想である。しかし仕事量と処理量を比較してでも取り組むべき事業は、職員数を増員してでも取り組むべきと考える。特に教育・福祉・観光といった、今後多様化する分野に従事する職員数は不足してないか。専門知識

質問 多彩な地域おこし協力隊の活用と、人材の育成を。村長 現在策定中の未来とよおか創成プランにおける、都市部の若者の移住も視野に、専門人材に委託する動きができるつつある。近隣のケースを参考にしながら研究していきたい。

質問 商工業振興対策事業経費として「田村新道商店街活性化事業」100万円が予算化されている。この事業の具体的な説明と進捗状況、将来の田村新道商店街の目指す姿について説明を。

質問 商工業振興対策事業経費として「田村新道商店街活性化事業」100万円が予算化されている。この事業の活性化についての検討を行う事業で、8月に第1回の検討委員会を実施した。現在そのアンケートの作成作業を進めている。



どう活かす？田村新道商店街

質問 健康推進員の活動状況は。

質問 こうした広域的な活動を通じ、民間組織との連携もさらに強化したい。

質問 健康推進員の活動状態を知る等、展開が広まっている。

人材の活用と育成は

答 活用に向け模索・研究する

質問 を必要とする民間の人材活用を将来的にどう

質問 健康福祉課長 26年度は、58自治会のうち51自治会で学習会を実施した。自治会単位の健康状態を知る等、展開が広まっている。

質問 地域を発展させる思いで前向きに

質問 変電所の環境影響評価の実施を

質問 中電が実施することとなる

質問 村長 この「豊丘村」とは、私自身、「前向き」は、リニアは大化の改新の時から紐解き、必然性があつたと言つてきた。ここが日本の中心地になるべき運命、この地域を発展させる思いで前向きにとらえてやりたい。「いかに早く出来るか」とは、工事期間を短くし、村民への負担を軽減させること

質問 上佐原にリニアの為の変電所が計画され、それが出来ると、地域の環境・景観が大々的に悪化することは、容易に想像できる。

質問 村長 今回の場合は、変電所は規模が大きいと環境影響評価を、どのくらいのことまで行くかわからないが、それには近い物をやらせていただきたいということになつた。

質問 豊丘村では前向きにとらえているので」と

質問 村の対策委員会に於いても、JRや中電に對し質問や意見・要望を出している段階であり、何ら方向も出でていない中で、村長はJRや中電に對し、「豊丘村ではこれだけ前向きにとらえているので」と

質問 それでもなく環境影響評価が行われる事なく、事業が進められようとしている。中電は、この環境影響評価は行わないといつていい。しかし、リニアの関連施設であることは、まぎれもなく環境影響評価をJRが行うよう、村からJRに強く要請すべき。

質問 村長 今後の場所、変電所は規模が大きいと環境影響評価を、どのくらいのことまで行くかわからないが、それには近い物をやらせていただきたいということになつた。



豊丘村のグランドデザイン設定は

答 第5次振興計画で定めてある

松下亨議員

質問 現在、豊丘版総合戦略である「未来豊丘創生プラン」を策定中だが、この機会に村の進むべき方向を定めた「グランドデザイン」を設定する考えはないか。総合振興計画上では基本構想で村民憲章が5項目を並列的に列記されているが、これも含めて新たに設定するのがよいと考える。村長の考えはどうか。

農林業が営まれてきました。この方向を今後も村づくりの柱に据えて進むべきと考える。そのコンセプトは、都会にないものに拘わるということ。地道な取り組みだがこれを通して豊か

「村の駅」一部質問

答

28年度に詳

【村の駅】一部見直し、建設時期等は

【駅の見直し】一部見直し、建設時期等は28年度に詳細設計、29年度建設予定

質問 現在、豊丘駅近辺に、合戦略である「未来豊丘創生プラン」を策定中だが、この機会に村の進むべき方向を定めた「グランドデザイン」を設定する考えはないか。総合振興計画上では基本構想で村民憲章

農林業が営まれてきた。丘上に昔から營々とこの方向を今後も村づくりの柱に据えて進べきと考える。その「ンセブトは、都会にならぬものに拘わる」ということ。地道な取り組みだがこれを通して豊か

な自然が守れると考
る。手の入った自然環
境と段丘上からの素晴
らしい眺望は必ずや都
会人に好まれ、大学
企業の研究施設など
様々な方面から注目さ
れ進出が期待される。
考へる。



段丘上の豊かな大地とすばらしい眺望



「多面的事業」導入に異議あり

答 申し訳なく思っている

滝川 利秋 議員

質問 村内全域を対象とした「多面的機能支払事業」を村は平成26年目玉事業としてスタートさせた。その事により平成25年から、この事業の前身である「農地水保全管理事業」に加入していた河野新田地区には、何の説明も断りも無く進め、事業継続が反故になってしまった。事業の進め方に間違いがあつた事、認めるべき。

村長 基本的には関係者の同意を得る中で、新施策を決め実行していく流れだ。只今の件は、言われる通りである。先に関係者に説明した後、動くべきだつた。申し訳なく思つてゐる。

質問 多くの水利組合が参加しての「多面的事業」この機会を利用して、村が呼びかけ各井水の水路図、受益団の作成を。境界が分かる80代、90代の先輩が健在の今こそ。

産業建設課長 重要な事と認識している。審査に向け検討していく。

について、原因と対策、見通しについて。

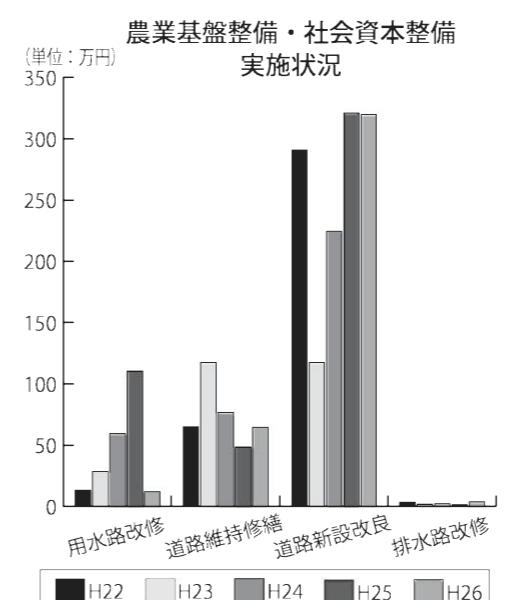
産業建設課長 平成26年末、未登記638筆

未登記の実態は

合
600筆以上

について、原因と対策、見通しについて。

代表監査委員 正常な状況。



水路の草刈作業に汪を流す（河野地区）



人口増施策の中に細かい魅力は必要か 答 細部にも気をつけ充実計る事が大事だ

井原 康明 議員

質問 現在村では、人口増や定住促進の事業施策が行われているが、人を引き付けるにはそれなりの魅力が必要であり、生活での経済負担が少なく、また、将来に向けた不安が少ない事がその村の魅力でもあると思う。魅力ある村にする為に、施策に付帯する魅力づくりは必要だと思います。

村長 人口増などは、地域に活力を生む事でもあり雇用や生産年齢人口が増える事などが、人口増にも繋がり、その地域を活性化すると見える。その為には事業施策の中にも細部に亘り気をつけて充実させることが大事だと思います。

質問 定住促進で豊丘に住みたいが墓地が無いと心配する方が居ると思うが、現在の村の墓地状況はどの様か。

村長 現在当村には3園があり、南靈園、豊

丘靈園、北靈園の合計305区画用意されおり、使用率は96%である。余裕のある状況である。

環境課長 各園には管理組合が設置されており、靈園管理や園内の環境整備又、会計管理などもお願いしている。

質問 ふるさと納税が好調だが、返礼品の目玉に豊丘村の松茸がある。この松茸を産む茸山の管理や松茸の確保が必要である中、不法入山者への対応も望まれる。今年から茸山の入山券が2000円大幅に値上げされ、当初は村民が楽しんで貰う為の村有林の開放であつた

茸山の監視体制はどの様か

答 監視の班編成から監視強化を図る



豊丘ブランド品の松茸を守る監視強化

が値上げの理由は何か。

産業建設課長 現在村の松茸はブランド品となり、現状では安いのはの意見などあつた為、また、ブランド品の監視体制の強化を図るものである。

質問 値上げ分を監視委員の報酬として考える少しだいが、監視体制をどの様に行うか。

要望 監視員は多い方が良い、前年度も一般入山者による通報で検挙事例もあることから今一度監視体制や活動の見直しを願う。



介護保険利用者負担増どうする 答 適正な制度運営のため、国の方針で

唐澤 啓六 議員

質問 8月から介護保険利用者の負担が大幅に増大した。今回の負担増の内容について説明されたい。

健康福祉課長 今回の改正は3点あり、一つ目は一定以上所得者の2割負担（7月までは特定入所者介護サービス費の負担限度額の見直し）である。これは特養等の入所やショートステイ利用の場合、低所得者について部屋代と食費の負担軽減をしているが、一定額以上の預貯金等の資産のある方は対象外とするもの。三つ目は介護高額サービス費支給要件の見直しである。

質問 今回の改定は、各地で大きな混乱と不満がでている。

特に、預貯金の確認は通帳の写しを添付する必要があるとされ、市町村によつては金融機関に虚偽の申告の有

質問 今回の改定は、各地で大きな混乱と不満がでている。

又、今後利用の縮小がないとは言い切れないと考えている。

質問 特養はやしの杜では入所者29名中10名が負担増、内7人が2倍以上の負担増となつた。

村として、今回の改定についてどう対応し

質問 厚労省は今後の介護保険料の推移について10年後、平成37年の基準額を発表した。それによると、全国で67市町村で月額1万円が引き上げの対象となり、2割負担の方は全體の4%弱15名が対象となつた。

本村の予測値はいくらか。又、保険料の大幅引き上げを押さえる対策についてどう考えて

質問 管理組合から現在の規約や条例の不備また、管理上での改善要望などあるが、どの様に対応するのか。

環境課長 管理組合としては一部実情に合つて会を実施している。規約などはかなり古いもので一部実情に合つていないことも要望として出ている為、規約などを見直しを行う。

健康新設課長 本村の予測値は9914円である。保険料の値上げを抑制するには、介護引き上げを押さえる対策についてどう考えて

質問 将来の保険料の値上げを抑えるためには一つは、介護組合を強めること。二つ目は一般会計から保険料の値上げを抑えるための繰り入れをすること。三つ目は制度的に公費の負担割合（現行

要望 50%）を引き上げるよう国に要求していくことである。四つ目は、法律等に違反することをできぬが、どうしたら効率的に良いケニアができるのか考えておきたいので良い提案をお願いしたい。

村長 今後は、子育て支援の充実と共に高齢者にどう支援できるのかと考えていきたい。

介護予防事業はもちろん、要介護高齢者への支援についても一般会計で行う施策を拡大しないことが必要である。



美味しいできるかな……いなり寿司づくり



健康診断を受診しない人の理由は何なのか

答 必要性感じない、集団検診に抵抗感

平澤 恒雄 議員

質問 村健康増進計画健康とよおか21において、「糖尿病等の生活習慣病の発生や重症化を予防するためとして、メタボリックシンドロームに着目した特定健診を行う」としているが、実施に対する考え方を伺う。

質問 特定検診の受診率目標65%に対しても58.1%となっている。各検診の受診状況はどうなのか。

健康福祉課長 検診受診者は、肺がん601人、子宮がん208人、乳がん228人、大腸がん633人、胃がん03人、社会保険等加入者は含まない。

質問 対象者3000

人余からすると、受診者が大変少ない。特定健診、がん検診を受診しない人の理由や状況をお聞きする。

健康福祉課長 国保のデータベースシステムで未受診者を把握し、訪問や電話で受診を勧奨している。受診しない理由は、必要性を感じない、集団での検診に抵抗がある、注射など医療行為が嫌いとの意見がある。

質問 バリュームが嫌いで胃のレントゲン検査を受けない人がいる。胃カメラでの検診という選択肢は無いか。

健康福祉課長 がん検診の指針により、胃のレントゲン検査とされている。胃カメラを希望の方は、任意で医療機関での受診をお願いしたい。



レントゲン車による肺がん検診（近隣村）

性胃炎の進行と考えられている。尿検査、呼気検査、血液検査などによるピロリ菌の早期発見と除菌の事業を行つたらどうか。

村長 ピロリ菌のない人は、胃がん検診の必要が無いといわれるくらい、ピロリ菌と胃がんの関係性は高い。

健康福祉課長 今後、ピロリ菌検査事業について、検討してまいりたい。

質問 文部科学省は南海トラフ地震の一部東海地震が、30年以内に87%で起こると予想している。震度6弱を想定すると家具の転倒は避けられない。東京消防庁は、地震による負傷者の4割が、家具の転倒・落下によるとしている。そこで各家庭における家具固定の必要性について伺う。

村長 家具等の転倒防止は命を守るために是非各家庭で対策してほしいと考えている。

質問 内閣府の調査では6割が家具を固定していない。特に高齢者世帯での家具の固定は難しい。支援は出来ないか。

村長 独居老人世帯や高齢者のみの世帯について、新年度で支援して行きたい。

質問 一般家庭への家具固定の啓発、取り付け知識の提供、事業者の紹介も必要では。

総務課長 広報とよおかを通じ、家具転倒による怪我や死亡事例、対策器具、対応業者を紹介して行きたい。



農業支援体制の構想と進め方は

答 村の駅設立などと平行して行う

松村 正三 議員

ではその後、今の段階で村長として、どの程度次へ向かう構想とその進め方について考えておられるか示されたい。

村長 今後の農地の集約化、流動化をはじめ、新たな担い手の受け入れ等、農業支援センターの役割はますます重要な役割を担つてくることから、現在の「だいち」の担つている業務を抜本的に見直しながら、新法人、いわゆる道の駅の設立と平行して、農業支援センターや機能強化を

質問 庁内全般に仕事量の増えている中で、山間地域総合整備事業への取り組み、今踏み出した、ドアを開けたばかりの仕事が目の前で山積みとなりつつある。

しかも、全村的な広範囲にわたる幅広い問題について考えた。

質問 用排水路の中の体制もしつかりと整える必要があると思うが。

村長 いわれる通り、すさまじくいろんな問題が迫つて来ている。そのすべてを農業支援センターにというわけにもいかない。

もちろん、村として、課として全力を挙げて対応していく。

質問 用排水路の中の圧縮による事業ヶ所を減らさざるを得ない予算化したものは、年度内に単独事業としてでも行うべきでは。積み残されるケースが出る可能性がある。

産業建設課長 補助金の圧縮による事業ヶ所を減らさざるを得ない予算化したものは、年度内に単独事業としてでも行うべきでは。積み残されるケースが出る可能性がある。

しかし、基本的には補助要件を満たしていける水路については、今後も基盤整備の補助事業により進めていく。

質問 私が6月定例会において、農地の確保や維持とそれに伴う農業力アップの質問の中、プロジェクト体制の確立を求めたのに對し、村長も、その必要性、重要性を認め、「營農支援センターを中心とした機能強化と体制づくりを図り、農業力アップ等につなげていきたい。」との答えをいだいた。

ではその後、今の段階で村長として、どの程度次へ向かう構想とその進め方について考えておられるか示されたい。

村長 今後の農地の集約化、流動化をはじめ、新たな担い手の受け入れ等、農業支援センターの役割はますます重要な役割を担つてくることから、現在の「だいち」の担つている業務を抜本的に見直しながら、新法人、いわゆる道の駅の設立と平行して、農業支援センターや機能強化を

質問 今年も豊かな実りの秋が

質問 用排水路の中の体制もしつかりと整える必要があると思うが。

村長 いわれる通り、すさまじくいろんな問題が迫つて来ている。そのすべてを農業支援センターにというわけにもいかない。

もちろん、村として、課として全力を挙げて対応していく。

質問 用排水路の中の圧縮による事業ヶ所を減らさざるを得ない予算化したものは、年度内に単独事業としてでも行うべきでは。積み残されるケースが出る可能性がある。

産業建設課長 補助金の圧縮による事業ヶ所を減らさざるを得ない予算化したものは、年度内に単独事業としてでも行うべきでは。積み残されるケースが出る可能性がある。

しかし、基本的には補助要件を満たしていける水路については、今後も基盤整備の補助事業により進めていく。

農業用、用排水路の整備も

質問 用排水路の中の体制もしつかりと整える必要があると思うが。

村長 いわれる通り、すさまじくいろんな問題が迫つて来ている。そのすべてを農業支援センターにというわけにもいかない。

もちろん、村として、課として全力を挙げて対応していく。

質問 用排水路の中の圧縮による事業ヶ所を減らさざるを得ない予算化したものは、年度内に単独事業としてでも行うべきでは。積み残されるケースが出る可能性がある。

産業建設課長 補助金の圧縮による事業ヶ所を減らさざるを得ない予算化したものは、年度内に単独事業としてでも行うべきでは。積み残されるケースが出る可能性がある。

しかし、基本的には補助要件を満たしていける水路については、今後も基盤整備の補助事業により進めていく。

質問 用排水路の中の体制もしつかりと整える必要があると思うが。

村長 いわれる通り、すさまじくいろんな問題が迫つて来ている。そのすべてを農業支援センターにというわけにもいかない。

もちろん、村として、課として全力を挙げて対応していく。

質問 用排水路の中の圧縮による事業ヶ所を減らさざるを得ない予算化したものは、年度内に単独事業としてでも行うべきでは。積み残されるケースが出る可能性がある。

産業建設課長 補助金の圧縮による事業ヶ所を減らさざるを得ない予算化したものは、年度内に単独事業としてでも行うべきでは。積み残されるケースが出る可能性がある。

しかし、基本的には補助要件を満たしていける水路については、今後も基盤整備の補助事業により進めていく。

質問 用排水路の中の体制もしつかりと整える必要があると思うが。

村長 いわれる通り、すさまじくいろんな問題が迫つて来ている。そのすべてを農業支援センターにというわけにもいかない。

もちろん、村として、課として全力を挙げて対応していく。

質問 用排水路の中の圧縮による事業ヶ所を減らさざるを得ない予算化したものは、年度内に単独事業としてでも行うべきでは。積み残されるケースが出る可能性がある。

産業建設課長 補助金の圧縮による事業ヶ所を減らさざるを得ない予算化したものは、年度内に単独事業としてでも行うべきでは。積み残されるケースが出る可能性がある。

しかし、基本的には補助要件を満たしていける水路については、今後も基盤整備の補助事業により進めていく。

質問 用排水路の中の体制もしつかりと整える必要があると思うが。

村長 いわれる通り、すさまじくいろんな問題が迫つて来ている。そのすべてを農業支援センターにというわけにもいかない。

もちろん、村として、課として全力を挙げて対応していく。

質問 用排水路の中の圧縮による事業ヶ所を減らさざるを得ない予算化したものは、年度内に単独事業としてでも行うべきでは。積み残されるケースが出る可能性がある。

産業建設課長 補助金の圧縮による事業ヶ所を減らさざるを得ない予算化したものは、年度内に単独事業としてでも行うべきでは。積み残されるケースが出る可能性がある。

しかし、基本的には補助要件を満たしていける水路については、今後も基盤整備の補助事業により進めていく。

質問 用排水路の中の体制もしつかりと整える必要があると思うが。

村長 いわれる通り、すさまじくいろんな問題が迫つて来ている。そのすべてを農業支援センターにというわけにもいかない。

もちろん、村として、課として全力を挙げて対応していく。

質問 用排水路の中の圧縮による事業ヶ所を減らさざるを得ない予算化したものは、年度内に単独事業としてでも行うべきでは。積み残されるケースが出る可能性がある。

産業建設課長 補助金の圧縮による事業ヶ所を減らさざるを得ない予算化したものは、年度内に単独事業としてでも行うべきでは。積み残されるケースが出る可能性がある。

しかし、基本的には補助要件を満たしていける水路については、今後も基盤整備の補助事業により進めていく。

質問 用排水路の中の体制もしつかりと整える必要があると思うが。

村長 いわれる通り、すさまじくいろんな問題が迫つて来ている。そのすべてを農業支援センターにというわけにもいかない。

もちろん、村として、課として全力を挙げて対応していく。

質問 用排水路の中の圧縮による事業ヶ所を減らさざるを得ない予算化したものは、年度内に単独事業としてでも行うべきでは。積み残されるケースが出る可能性がある。

産業建設課長 補助金の圧縮による事業ヶ所を減らさざるを得ない予算化したものは、年度内に単独事業としてでも行うべきでは。積み残されるケースが出る可能性がある。

しかし、基本的には補助要件を満たしていける水路については、今後も基盤整備の補助事業により進めていく。

質問 用排水路の中の体制もしつかりと整える必要があると思うが。

村長 いわれる通り、すさまじくいろんな問題が迫つて来ている。そのすべてを農業支援センターにというわけにもいかない。

もちろん、村として、課として全力を挙げて対応していく。

質問 用排水路の中の圧縮による事業ヶ所を減らさざるを得ない予算化したものは、年度内に単独事業としてでも行うべきでは。積み残されるケースが出る可能性がある。

産業建設課長 補助金の圧縮による事業ヶ所を減らさざるを得ない予算化したものは、年度内に単独事業としてでも行うべきでは。積み残されるケースが出る可能性がある。

しかし、基本的には補助要件を満たしていける水路については、今後も基盤整備の補助事業により進めていく。

質問 用排水路の中の体制もしつかりと整える必要があると思うが。

村長 いわれる通り、すさまじくいろんな問題が迫つて来ている。そのすべてを農業支援センターにというわけにもいかない。

もちろん、村として、課として全力を挙げて対応していく。

質問 用排水路の中の圧縮による事業ヶ所を減らさざるを得ない予算化したものは、年度内に単独事業としてでも行うべきでは。積み残されるケースが出る可能性がある。

産業建設課長 補助金の圧縮による事業ヶ所を減らさざるを得ない予算化したものは、年度内に単独事業としてでも行うべきでは。積み残されるケースが出る可能性がある。

しかし、基本的には補助要件を満たしていける水路については、今後も基盤整備の補助事業により進めていく。

質問 用排水路の中の体制もしつかりと整える必要があると思うが。

村長 いわれる通り、すさまじくいろんな問題が迫つて来ている。そのすべてを農業支援センターにというわけにもいかない。

もちろん、村として、課として全力を挙げて対応していく。

質問 用排水路の中の圧縮による事業ヶ所を減らさざるを得ない予算化したものは、年度内に単独事業としてでも行うべきでは。積み残されるケースが出る可能性がある。

産業建設課長 補助金の圧縮による事業ヶ所を減らさざるを得ない予算化したものは、年度内に単独事業としてでも行うべきでは。積み残されるケースが出る可能性がある。

しかし、基本的には補助要件を満たしていける水路については、今後も基盤整備の補助事業により進めていく。

質問 用排水路の中の体制もしつかりと整える必要があると思うが。

村長 いわれる通り、すさまじくいろんな問題が迫つて来ている。そのすべてを農業支援センターにというわけにもいかない。

もちろん、村として、課として全力を挙げて対応していく。

質問 用排水路の中の圧縮による事業ヶ所を減らさざるを得ない予算化したものは、年度内に単独事業としてでも行うべきでは。積み残されるケースが出る可能性がある。

産業建設課長 補助金の圧縮による事業ヶ所を減らさざるを得ない予算化したものは、年度内に単独事業としてでも行うべきでは。積み残されるケースが出る可能性がある。

しかし、基本的には補助要件を満たしていける水路については、今後も基盤整備の補助事業により進めていく。

質問 用排水路の中の体制もしつかりと整える必要があると思うが。

村長 いわれる通り、すさまじくいろんな問題が迫つて来ている。そのすべてを農業支援センターにというわけにもいかない。

新万年橋早期着工を、 国・県へ面談要望

議長 下平 豊久

総務産建委員会では、新万年橋（仮称）の早期着工へ向けた提言活動を8月4日に行いました。

県庁で奥村建設部長に提言書を手渡し、天竜川架橋は長年にわたりました。

要望の結果、県当局のご配慮により着工に向けて具体的な取り組みが開始されておりましたが、河川法に基づく国との協議をはじめとした課題が山積しているなか、国との協議に必要な予算確保と、切れ目のない対応を提言するなか、面談要望を行いました。

奥村部長は、国との協議を始めている基本設計を作り出来る限り力していく、進出企業等の経済効果等を具体的に示したり、地元国会議員への働き掛けが重要なとの指摘をされました。

この要望には、村長、産業建設課長と地元市



地元国会議員宮下財務副大臣への要望活動

北部ブロック正副議長、 県知事・県議会議長らへ要望活動

副議長 川野 孝子



下伊那北部5町村の正副議長、事務局長が9月24日長野県庁に出向き、17の議題を県知事・県議会議長・教育長へ要望・陳情活動を行った。

この17の議題について、7月24日豊丘村で開催した「北部ブロック議員研修会」で協議、採択されたものを正副議長、事務局長会議で検討し、まとめたものである。この17の議題は5町村が抱える課題であり主なものは、中学校運動部活動における

支援の拡充について（高森町）・飯田下伊那ヘドクターヘリの配備と医療体制の充分について（大鹿村）・天竜川架橋の早期着工について（豊丘村）・国民健康保険事業の財政支援について（松川町）・県道上飯田線の改良促進と壬生沢川河川改修について（喬木村）等である。

この要望・陳情活動の結果については10月22日に豊丘村で開かれる北部ブロック議員総会に於いて報告される。



子ども達のSNS利用について対策は 答 P T Aの活動に支援をする

竹村 直子 議員

質問 子供たちは、家のパソコンやその他の機器を使ってSNSでのやり取りを盛んにしている。豊丘村の子供が事件やトラブルに巻き込まれないという保証はない。教育委員会として、どのように考えるか。また何か対策は。

教育長 この問題は、多分私たちが知らないところで忍び寄つていい。親が一緒に聞いたが、子供たちには響いていない。先日、飯田市の旭ヶ丘中学PTAで作



子どもたちのSNSでのやり取りは危機感をもって

成した「携帯及びS N S利用に関する申し合わせ」をもとに同じようなものを作ろうと計画中。後押しをしてほしい。更に来年度、子供たちが大学生か高校生と一緒に、使い方を考えいくことを教育

質問 高齢者はゴミの分別から集積所への搬出も苦労されているが、知っているか。

環境課長 分別したものが引取回収。社協のヘルパーさんによる回

質問 新しい焼却場が下久堅に完成すれば、分別はかなり楽になる。現在苦労されている高齢者の方については、いろいろな形で助けたいと考える。

環境課長 分別したものが引取回収。社協のヘルパーさんによる回

質問 埋立て・ビン・ダンボールの搬出に特

委員会としてやつていただきたいがどうか。

教育長 申し合わせを作るのは、子供たちの代表にも加わってもらえば、子供たちも守られるだろう。教育委員会主導とはいかないが、支援していく。

質問 リサイクルス

テーション運営の詳細を。

環境課長 日曜日9時から11時開設。一回平均50件弱の利用あり。

しかし、その日の収集品目を収集時間に持込む人もいる。

要望 節度ある利用方法の周知を。



ゆめあるて下のリサイクルステーション

工事予定地の 議会リ

れた主に6項目の問題点 ①トンネル工事 ②水資源への影響 ③変電所・送電工事 ④環境対策 ⑤発生土関係 ⑥補償等についての質問をぶつけました。詳細は次号にて報いたいたしますが、主な内容として、

◎ 中心杭と幅杭
リニア中央新幹線の軌道
(線路) 幅は22m。建設位置
の軌道中心線を先に決めて
中心杭を打ち、線に直角こ
左右11mの両サイドに幅杭
を打つ。

物にして発生するの「」。廃土、残土、「ずら、など」とか言つ。

壬生沢川への放水は地
元との協議・理解が必
要、懸念される福島地
籍の渴水について、代替
水源の確保は想定して
いる。中電の送電線は

得た上で、各回答に対し
ての意見、要望を行いま
した。

9・30 委員会
日 曜と語の初の意見交換会

9月1日に行われた
委員会において、各社

同時進行となるリニア
関連の工事を総体的に
理解し、過去の委員会
での議論を直接確認す
るために2社との意見
交換会の実施を決め、去
る9月30日に行いました。
3時間半に及ぶ意
見交換では、まず各社の

事業の現状説明の後、過去の委員会で議論された主に6項目の問題点①トンネル工事②水資源への影響③変電所・送電工事④環境対策⑤発生土関係⑥補償等についての質問をぶつけました。



初の三者による意見交換会

生する磁界が合わさつたもの。電力設備のほか、家庭用電化製品からも出る。

◎^{エノカグサ}
○榎の巨木
を食べる。日本の国蝶。
オオムラサキ、エノキハ
ムシ、タマムシ、など多くの
昆虫(幼虫)の餌、食樹であ
る。林道「蛇川線」沿いにあ
る。

測量調査始まる

り、6月に計画が発表された中電の上佐原変電所予定地と、村内3か所の発生土置き場候補地を含めて、現地の状況を確認しました。壬生沢線小園トンネル坑口ではこの6月に設置された中心杭（赤色）と22m幅杭（黄色）を確認し予想図と照らし合わせ、その規模や村道および壬生沢川への影響、柏原変電所予定地では規模や雨水処理方法を予想し、今後の課題となる点の洗い出しを行いました。また中電の佐原変電所予定地では、お

7月3日の第4回委員会は、村内工事予定地の現地視察を、村リニア対策室と合同で行いました。今回はこの4月新たに議員となつた5名の内見地見学によ

よその位置の確認と既存鉄塔から景観等を予想し、山頂部の工事による設置道路や環境破壊などの問題点を話し合いました。

発生土置き場

7・27 委員会より
候補地の危険性は

その報告を受けた上で、その内容についての議論を行いました。特にこの中で、源道地発生土置き場候補地が治山の観点から環境調査・測量等の実施を容認した伴野区の判断、および対策委員会で県が示した「過去災害が発生した場合は避けるべきとの見解」について議論しました。しかし、現

段階ではあくまで「候補地」であり、発生土量等により一定の方向付けがされるため、正式に決まつたわけではないとのことで、この

ことについては議会としてもさらに詳細な調査研究が必要なことから、JRを招いて、議会との意見交換会をするべきという意見があり後日実施することになりました。



上佐原変電所建設予定地の視察

委

員

会

だ

よ

り

社会文教委員会



お母さんたちと楽しいひととき 南保育園運動会

学力テストの結果の公表について自治体全体の公表をする方針である

全国学力テストは2007年度から文部科学省が小学6年と中学3年を対象に実施している。国語と算数・数

学に加えて今年度からは理科が加わった。今年は4月21日に行われた。

豊丘村教育委員会として公表を予定してい

教育委員会

9月議会に於いて社会文教委員会に付託される陳情・請願事項は無かった。9月4日の

委員会では、所管する教育委員会、子ども課より当面する課題、取り組んでいる事業につ

いての報告・説明があり審議を行った。

家庭で子育て中のお母さんたちにリフレッシュのひとときを

るのは①全国平均と自治体の傾向の比較。②学力向上への課題や改善策等について学校側とも協議をする中で、来年1月までをメドとして「広報とよおか」で公表していきたい。

1回のテストでひとりひとりの子どもたちの学力評価が決定されるものではなく、点数を上げる事が最終の目的でもなく、日々の授業の成果として学力が向上出来るよう努めたいとしている。

これに対して委員会からも、子どもたちのモチベーションを高めるためにも必要。村民が知りたい数値の公表を求める。子どもたちが目安を知る事も必要等の意見が出された。

「家庭で子育て応援事業・一時預かり保育利用券」の配布について子ども課より内容説明があり有効利用出来るよう議論が行われた。この事業は初めてであり、日頃家庭で子育てをしているお母さんたちにリフレッシュの時間を取つて日々の楽しい子育てへとつなげていけるようという内容である。(1)対象児童は豊丘村に居住する入園前のお子さん(利用券を配布) (2)保育期間は平成27年10月1日から。1回3時間までとする。

(編集委員 川野孝子)

総務産建委員会

豊丘村個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について

条例改正の趣旨は、平成25年に成立した行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(略称・番号法)の施行に伴い、すでにある豊丘村個人情報保護条例の関連部分を、番号法に適用させるよう改正するものです。

審議に当たっては、マイナンバー制度そのものに対する質問が多く出された。その質問の回答として、自治体の活用としては、様々

なサービスが可能となり、印鑑証明の発行やコンビニなどでの証明手続きが考えられる。

討論の内容は、実際に本村ではこの制度の必要はなく、国は介護保険の縮小などが狙い、さらに中小企業などの不都合や負担も大である。国民の為にならぬい、よって改正には反対する意見と、国はすでに動き始めている、行政としても法整備に基づく、条例改正であり、賛成するとの意見

陳情内容は、「天恵製菓の工場排水を、豊丘村の公共下水道で受け入れ処理することを要望する。要望が恒久的に実現するまでの間、特定の場合の緊急処置として一時的な公共下水道への放出を要望する。」というものである。

審議に先立ち、天恵製菓株の配慮により現地視察を行い、臭気に

9月定例議会において、豊丘村個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定1件と、天恵製菓株式会社の排

水を公共下水道へ放出することを要望する陳情1件の合わせて2件について、総務産建委員会に付託され審査を

がそれぞれ出された。委員会採決の結果、賛成5、反対1で、原案通り可決された。



豊丘村浄化センター

天恵製菓株式会社の排水を公共下水道へ放出することを要望する陳情

行つた。審査内容と結果は以下の通りである。

がそれぞれ出された。委員会採決の結果、賛成5、反対1で、原案通り可決された。

行つた。審査内容と結果は以下の通りである。

がそれぞれ出された。委員会採決の結果、賛成5、反対1で、原案通り可決された。

子ども課

(編集委員 片桐忠彦)

か

と

む

の

ペ

ー

ジ

シリーズ

私がんばっています

昭和51年、圃場整備に伴う半野原の発掘調査が行われ、99棟の原始・古代の住居跡が検出されました。中心は縄文時代中期（約4500年前）の住居跡67棟で、このうち1棟の住居跡の炉の中から焼けた真っ黒な炭化したホツトケーキ大の食器が発見され、パン状炭化物として全国報道され大きな反響を呼びました。この時、同じ住居跡の土間に埋められていた土器の粘土の中にはマグキ粒大の炭化種子が多数確認されたため、土器は復元せよ、破壊を展開した状態で保存してもおいた。最近、機会があった

の土器や焼成した技術機関の詳細な調査によるべく、1個体の土器胎土中にこれまで報告事例のない国内最

高数ひじかの100粒のアズキ（マメ）の土痕が確認されました。どのよしな理由で粘土の中のマメが練り込まれたかは不明ですが、これが栽培種であつた可能性は、4500年前に既に農耕が行われたことが実証され、日本史上に



**酒井幸則さん
(林里)**

縄文時代の飯文化 生業の実態に迫る

大きなトボックを叩き始めた土器の間に埋められた土器の粘土の中にはマグキ粒大の炭化種子が確認されたため、土器は復元せよ、破壊を展開した状態で保存してもおいた。最近、機会があった

の土器や焼成した技術機関の詳細な調査によるべく、1個体の土器胎土中にこれまで報告事例のない国内最

高数ひじかの100粒のアズキ（マメ）の土痕が確認されました。どのよしな理由で粘土の中のマメが練り込まれたかは不明ですが、これが栽培種であつた可能性は、4500年前に既に農耕が行われたことが実証され、日本史上に

の土器や焼成した技術機関

の記録的な豪雨による大災害となってしまいました。被災された皆様に、心からお見舞い申し上げます。◇伊那谷では大きな被害もなく、残暑もなく、一気に秋の収穫期です。福島の棚田も色付いた稻穂が大勢のオーナーを迎えて、稻刈り、はざ掛け作業を休憩してもらいました。雨の影響で、沼地状態の田んぼは、歩くのも大変な作業でした。（表紙の写真）◇裏表紙の写真は、この棚田脇の赤そばです。稲刈り作業の時がちょうど見ごろでした。（片桐忠彦）

発行責任者	
議長	下平 豊久
委員長	平澤 恒雄
副委員長	竹村 直子
委員	片桐 忠彦
委員	滝川 利秋
委員	川野 孝子

編集後記